



やっと日本に帰ってきて、一気にメールでの連絡。「帰りました」と連絡すると、「俺はもう武漢」「今、成田。インドネシアへ行くところ」「マニラから昨日帰りました」と友人たちも飛び回っていた。別のグループは、ケニアだ、エチオピアだとなんだか大騒ぎのメールが飛び回っていて、誰がどこから発信しているのか、メールだけではわからない。ものすごい世の中になってしまったものだ。いまや、メールの世界に国境はまったくないように見える。そして、地元の地道な町会の活動も止まることなく歩んでいて、じきにある、総合避難所訓練や、

日帰りバス旅行などを控えて、副会長さんから、いない間のご苦労様な報告を受け、決めるべきことは決め、お願いするところはお願いし、出るべき会合は出なければならない。雑誌のデザインも今度は12月がまた海外だからその前にやらねばならず、チームプレーだから緊張する。

これだけあると、常に目の前にある作業を一つずつ片付けていき、その積み重ねを順調に重ねていくしか手がない。色々なことはパソコンで小さな作業の積み重ねが容易になったけれども、町のご事はやはりそうはいかない。こんなに町にいない町会長って問題があるよなー、早くやめたいんだがなかなか難しいなー。

でも考えて見たら、バングラディッシュでも町会でもまあ、ほとんど似たようなことをやっているようなものだ。今は物を作るより、人のつながりや、うまく動いてゆく仕組みを作るのが仕事みたいなものだから、町会でやっていることと大差ない。しかし、町には定年を迎えて、自宅で、どうやって時間をつぶそうかという人達は沢山いるはずなのに、みんな、きれいごとを言うばかりで、何もしたくないし、しない方ばかりだ。そんな人達に、大災害のときに町会長が町にいないのは問題だなどと言われても、なんの感慨もわからない。などとぶつぶついつているうちにお誘いがかかって、今日は神楽坂で飲み会になりそうだ。とはいってもどうせ一番安い店に直行するのだろうが、お貸ししてある150ドルも取り立てねばならんし、いかなばならないだろう。しかし、150ドル取り立てるのに、100ドルほども経費がかかったらなんにもならないなー。せめて70ドルくらいで納めたいものだが世の中はうまくいかないもんだ。

さて今月も地道にやっています。私にとっては突然冬になってしまったようなもので、戸惑いつつもやっていくしかない。熱帯の夜の天井ファンで風邪気味になり、日本に帰ってきて本格的な寒さに追い討ちをかけられるなんてのは、踏んだり蹴ったりと言うんだろうか、まあ、めげずにやってみましょう。

ブログのアドレスです <http://blog.goo.ne.jp/gnomesjp/>

<http://www.interq.or.jp/japan/gnomes/gnomes1>

TEL/FAX 03 5600 0195 高村 哲 GnomesJpn@aol.com